

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	66.3	30.4	2.2	1.1
女子	44.0	29.3	21.3	5.3

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	70.7	26.1	2.2	1.1
女子	50.7	40.0	8.0	1.3

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	71.7	10.9	8.7	8.7
女子	43.2	24.3	18.9	13.5

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	29.27	25.73	41.73	54.88	72.07		8.06	200.97	21.96	42.30		女子	24.14	22.09	46.04	50.25	46.61		9.05	171.46	14.27	49.77

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・「運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌い」と答えた生徒は、男子3.3%女子26.6%だった。女子生徒の約4人に1人が運動、スポーツに対し苦手意識を持っている。

体力面

・男女共通して、「長座体前屈」「20mシャトルラン」「50m走」の3項目が県平均かつ全国平均を下回っている。柔軟性、全身持久力、スピードに課題があることがわかる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ・「長座体前屈」…個に応じた目標設定をさせ、授業で毎時間ストレッチを行う(屋内時)。
- ・「20mシャトルラン」…冬季の授業の初めに、走運動を取り入れ、走る時間を確保する。
- ・体育理論と体づくり運動との関連性について考えさせ、運動の必要性や自分の生活での実践につなげる。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ・家庭で取組める身近な運動やストレッチを紹介し、実践を促す。
- ・昼休憩のボールの貸し出しによる外遊びを促進し、運動機会を確保する。

2025年度(R7年度)の重点目標値

- ・「運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌い」と答える女子生徒を26.6%から20%への減少を目指す。
- ・「長座体前屈」で男女とも全国平均をこえる。(男子44.47、女子46.47)